

多焦点眼内レンズについて(その2)



院長 大塚 慎一

「ほっと eye 通信」第23号をお届けします。

眼内レンズ (IOL) には、単焦点と多焦点がありますが、今回も前回にひきつづき多焦点 IOL についてお話します。

現在、国内で承認され先進医療の対象となっている多焦点 IOL には、2焦点 IOL と焦点深度拡張型 IOL の2種類があります。2焦点 IOL は遠方と近方の2か所にフォーカスがあり、遠方と近方 (30 ~ 40cm) は良く見えますが、中間距離 (50 ~ 70cm) がぼやけるといったデメリットがあります。

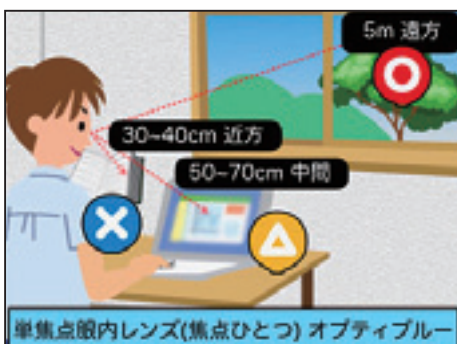
昨年登場した焦点深度拡張型 IOL は、中間距離のぼやけを改善し、2焦点 IOL で問題となった「異常光視症 (ハロー・グレア)」や「コントラスト感度の低下」を軽減しました。従って、焦点深度拡張型 IOL を眼に挿入すると遠方から中間距離 50cm までは効率よく見えるようになりました。しかし、近方30cm はやや視力が落ちるという弱点があります。

海外、特にヨーロッパでは、遠方・中間距離・近方の全距離が見える多焦点 IOL (3焦点 IOL) が登場しています。しかし、現在日本では、この3焦点 IOL はまだ未承認であります。

多焦点 IOL は、メガネなしで遠くも近くも見えるようになりたい、メガネから解放されたいと望む活動的な方に向いています。

逆に、多焦点 IOL が向いていない (非適応な) 人もいます。多焦点 IOL は単焦点 IOL に比べてコントラスト感度 (見え方の質) がわずかに落ちます。従って、見え方の質にこだわりを持っている人 (たとえば、カメラマン、デザイン関係、精密作業をされる方など)、また細かいことが気になりいろいろと考え込んでしまう神経質な方、職業がら夜間長時間運転する方、高齢で脳や網膜の機能が低下している方なども向いていない場合があります。

多焦点 IOL には、いくつかの欠点がありますが、実際にはこれらの欠点よりも、遠方から近方まですべて見える魅力の方が勝っているため、国内外の報告でも、おおむね9割強の方が満足しています。



単焦点眼内レンズ(焦点ひとつ) オプティブルー



多焦点眼内レンズ(2焦点型) テクニスマルチ



多焦点眼内レンズ(焦点深度拡張型) シンフォニー

世界初眼科用3D手術システム (NGENUITY®) による手術

9/1
(土)

術者が手術顕微鏡を覗く代わりに、3D大型モニターと3Dメガネを使用した3Dシステムで硝子体手術が行われました。横浜市立大学の門之園教授が執刀され、手術室内の全員が同じ画像を共有し、最先端の手術を経験しました。



3Dモニターを見ながら黄斑前膜をはぎ取る様子

みなとみらいアイクリニック(横浜)の 荒井先生による院内講演会

6/16
(土)

当院でも4月から先進医療施設(厚労省)に認定され、多焦点眼内レンズを導入しました。

この分野の第一人者である荒井先生には、多焦点眼内レンズの歴史と適切な選択方法を丁寧に教えて頂きました。当院の患者様に還元させていただきます。



岡眼科クリニック (飯塚市の本院と天神の分院) を見学

5/10
(木)

九州地区において、最先端の機器を導入した岡眼科を見学し多くの刺激を受けました。

特に手術室の機器やモニター配置、器具の準備、回復室の充実した設備に関して、当院でも、患者様のために取り入れたいと思います。



当院を見学に来られました

6月7日(木)

熊本県荒尾市の佐藤眼科は分院を計画中で、当院の設計とスタッフ教育のノウハウを勉強するために佐藤院長と川路副院長と主要スタッフが見学されました。最後は会議室で意見交換して両眼科の交流を深め、患者様の為に協力していくことを確認しました。



佐藤眼科(熊本県荒尾市)の医師2名とスタッフ4名が当院を見学されました。

講演発表 視能訓練士 後藤



講演が終わり、OCT撮影の最新技術に関する質問を受けることが多くなりました。眼科領域の検査機器は毎年のように新機種が発売されて、プログラムや検査技術も更新されています。常に勉強し新しい知識が必要であり、それが正しい検査結果と良い治療に繋がると感じます。



5/12 (土)	ファイザーオフサルミックスセミナー 千葉 (参加者数100名) 講演「医師の診断に役立つOCT検査テクニック」(60分)
5/19 (土)	函館眼科検査会 函館 (参加者数60名) 講演「考えながら行う眼科検査」(90分)
6/24 (日)	眼科スタッフセミナー 東京 (参加者数700名) 講演『OCT撮影の基本』(30分)
6/30 (土)	東京大学と関連病院の医師・コメディカル勉強会 (参加者数70名) 講演「他の検査から考えるOCT検査テクニック」(60分)
9/16 (日)	緑内障学会 研修医・コメディカルプログラム 新潟 (参加者数100名) 講演「緑内障診断に役立つOCT撮影のコツ」(15分)

※上記の学会(セミナー)で当院の後藤(視能訓練士)が講演しました。

平成30年 当院の学会参加一覧<5月~8月>

5/12(土)	ファイザーオフサルミックスセミナー(千葉)	1名	7/8(日)	AMOユーザーズミーティング(東京)	2名
5/19(土)	函館眼科検査会(函館)	1名	7/21(土)	第90回筑後眼科研究会(福岡)	4名
5/19(土)	第二回豊後レチナクラブ(大分)	3名	8/4(土)	九州黄斑疾患研究会(福岡)	1名
6/3(日)	Circus of Cataract(東京)	2名	8/19(日)	眼科ICT研究会(福岡)	4名
6/24(日)	眼科スタッフセミナー(東京)	1名	8/25(土)~ 26(日)	生涯教育講座(福岡)	5名
6/30(土)	東大関連スタッフセミナー(東京)	1名	8/26(日)	Alcon Vit area Seminar(福岡)	2名
7/7(土)	アイファガン記念講演(大分)	1名			

各専門医日程

当院では全国より各分野の専門の先生を招いて診察や手術を行っています。専門医診察・手術は早い時期で予約が埋まってきますので、診察や手術をご希望の方は、スタッフまでご連絡ください。

9月	1日(土)	10月	2日(火)	11月	16日(金)	12月	1日(土)
	眼瞼手術		硝子体手術		緑内障手術		硝子体手術
	(横浜)岡田眼科 副院長 宮田先生		東京女子医科大学 教授 飯田先生		東京大学 教授 相原先生		大阪労災病院 副院長 恵美先生
	1日(土)		20日(土)		16日(金)、17日(土)		1日(土)
	硝子体手術		眼瞼手術		翼状片手術		眼瞼手術
	横浜市立大学 教授 門之園先生		京都府立医科大学 渡辺先生		日本医科大学 教授 志和先生		京都府立医科大学 渡辺先生
	15日(土)		26日(金)、27日(土)		22日(木)		15日(土)
	眼瞼手術		緑内障手術・外来		白内障手術		涙道内視鏡手術
	京都府立医科大学 渡辺先生		愛媛大学 准教授 溝上先生		(東京)井上眼科病院副 院長 徳田先生		(岡山)すぎもと眼科 院長 杉本先生
	29日(土)		6日(火)				
	涙道内視鏡手術		眼瞼手術				
	(岡山)すぎもと眼科 院長 杉本先生		(横浜)岡田眼科 副院長 宮田先生				

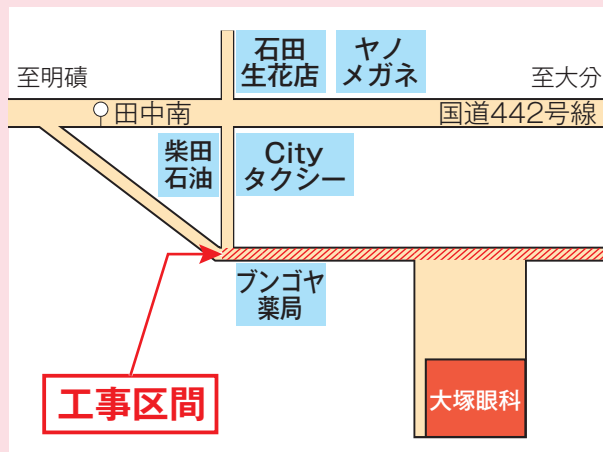


道路工事・交通規制のお知らせ

平成30年8月7日から平成31年1月31日まで、当院の前の道路で下水道工事が施工されており、8:30～17:00の時間帯で交通規制が行われます。工事は8mずつ行われており、工事を実施している箇所に応じて通行止めや片側通行となります。一部車両通行止めとなり迂回路のご利用をお願いすることがあります。

期間中、通行に関しては交通整理員が配置されておりますのでお尋ねください。

来院の際にご不便をおかけしますが、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:30 ※受付は 7:30～12:00	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木／中野
午後 14:00 ～ 18:00 ※受付は 12:00～17:00	大塚	中野	今木 中野	午後 休診	今木	午後 休診
手術 (午後)	白内障	白内障 硝子体	白内障	—	翼状片 眼瞼 緑内障	注1

注1 専門医による硝子体手術・眼瞼手術・涙道手術を随時行っています。
※コンタクトレンズの作製は、予約制となっております。
事前に電話にて御予約をお願い致します。

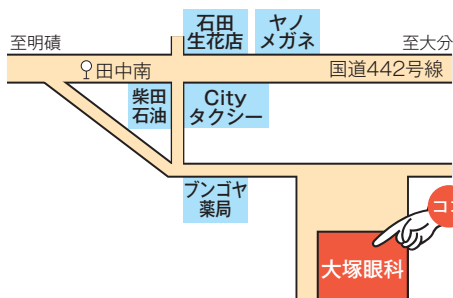
〔年末年始のお知らせ〕

	12/28 (金)	29日 (土)	30日 (日)	31日 (月)	1/1 (火)	2日 (水)	3日 (木)	4日 (金)
午前	診察	休診						診察
午後	診察	休診						診察

ホームページ紹介



大塚眼科のホームページには院長の挨拶をはじめ、診療時間の案内・手術案内や、交通アクセスなどが掲載されています。



広報部編集委員

井上
氏川
野崎
小野
本幡

大分市 大塚眼科

検索

インターネットにて検索してみてください

ケータイはこちら

大塚眼科モバイルサイト

